

平成29年度
看護職員
募集要項



《院 是》

当病院は、人間愛と人権尊重を基本とした 全人的医療をめざします。

《病院長挨拶》



院長 佐々木 文章

当院の創立は今から123年前の1893年に関場不二彦が「関場医院」として開設し、1898年からは「北辰病院」と改称されております。1947年に政府に移管されて「北海道健康保険北辰病院」となり、さらに1990年6月に現在地の厚別に移転し、「札幌社会保険総合病院」と改称されました。2014年4月から当院は独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）グループの病院となり「JCHO札幌北辰病院」と名称が変更されました。

当院は創立以来、「人間愛と人権尊重を基本とした全人的医療をめざす」ことを理念に掲げ現在に至っております。また、地域医療支援病院に認定されており、厚別地区の病院、診療所などを後方支援するという形で医療機関の機能役割を分担し、連携を強めております。一つに、他の医療機関に対して高額な医療機器や病床を提供し共同利用していること、更に、地域の医療従事者の知識や技術向上のために生涯教育等の研修を企画・実施し、参加していただいております。また、救急医療は主として小児科、整形外科、消化器科、循環器・呼吸器科で二次救急を担っております。

当院は276床の急性期の総合病院であり、高齢者の患者が多くなってきた現在、複数の疾患を有するときにも院内各科の協力に対応することが出来ております。

新機構JCHOの理念の核は、<地域医療のかなめとなること>とされております。総合医を中心に、急患の入院依頼への対応や在宅医療参入を見据え、新たな病院へ変わりつつあります。

われわれの使命は、“地域の医療機関や行政と協力して厚別区および周辺地域の住民の健康を守るための緊密に連携する医療圏を形成するとともに、地域の医療・保健・福祉に貢献すること”です。そのためすべての職員が「チーム」で取り組むことをめざしているところです。

大きな希望と熱意のあふれる看護職員が当院にご関心を持たれ、一緒に働いてくれることを望んでおります。

平成28年1月

《基本方針》

1. 私たちは、独立行政法人地域医療機能推進機構の目的と使命に則り、地域医療機関との緊密な連携に努め、地域の人々に対する医療・保健・福祉の向上に貢献します。
2. 私たちは、医療に関わる安全管理に最大限の努力を払い、根拠に基づいた質の高い、かつ満足される医療を提供します。
3. 私たちは、人間性と医療技術の専門性を常に研鑽し、医療水準の向上に努めるとともに、次代を担う医療従事者の育成に努めます。
4. 私たちは、病める人々の権利の擁護とプライバシーの保護に努めます。

《病院の概要》

■許可病床数 / 276床(うち、35床個室)

■診療科 / 21診療科

- | | | | | | |
|--------|--------|-------------|--------|--------|---------|
| ○総合診療科 | ○糖尿病内科 | ○腎臓内科 | ○呼吸器内科 | ○消化器内科 | ○循環器内科 |
| ○リウマチ科 | ○血液内科 | ○小児科 | ○外科 | ○乳腺外科 | ○整形外科 |
| ○皮膚科 | ○泌尿器科 | ○産婦人科 | ○眼科 | ○耳鼻咽喉科 | ○放射線診断科 |
| ○麻酔科 | ○病理診断科 | ○リハビリテーション科 | | | |
- 〈平成27年1月現在〉

■看護部の紹介

	部 署	診 療 科	特 徴
5F	5階西 ナースステーション (53床)	・外科・乳腺外科 ・泌尿器科・皮膚科 ・総合診療科・血液内科 ・放射線診断科	手術を受ける患者さまの看護を中心に、化学療法や終末期の看護を実践しています。退院に際しては、退院後の生活がスムーズに行くようソーシャルワーカーと連携し、不安なく退院が迎えられるよう退院調整を行っています。
	4階西 ナースステーション (52床)	・循環器内科 ・整形外科 ・耳鼻咽喉科	日常生活管理をサポートできるよう患者さまとご家族を含めて、看護計画を立案し実践しています。ペースメーカー植え込み術、心臓カテーテル検査など重症度の高い患者さまを中心にハイリスクの看護ケアを実践しています。
3F	4階東 ナースステーション (52床)	・消化器内科 ・腎臓内科 ・婦人科	消化器疾患の検査から治療を一貫して行っています。終末期の患者さまに対して緩和医療チームと連携し、疼痛コントロールや終末期への療養支援を行っています。
	3階西 ナースステーション (31床)	・小児科 ・小児外科 ・新生児 ・産婦人科	産科は助産師外来・母乳外来を通して、妊娠・出産・産後の継続看護を目指しています。小児科は急性期の疾患が主ですが、短い入院期間の中でも、子ども達とのふれあいを大切にしています。看護師・助産師・保育士が協力し、安心できる入院生活と回復のために全力投球しています。
	3階東 ナースステーション (39床)	・呼吸器内科 ・糖尿病内科 ・眼科	呼吸器内科は、確定診断のための検査や化学療法を行っています。糖尿病内科では2週間の教育プログラムを中心とした入院治療を行っています。退院後の生活を考慮した情報収集を行い、不安なく退院を迎えられるよう、他職種とのカンファレンスや連携を積極的に行っています。
	腎・透析センター (33床 週3日 2部制)		地域のセンター病院として、他院から紹介された患者さまはもちろん、新たに透析開始となる患者さまの導入期の治療、看護ケア、生活支援などを行っています。患者さまに向け「いきいき透析ライフ」の院内新聞を発行したり、ご家族も参加できる「透析教室」の企画・運営を行っています。
2F	手術・材料部		開腹術を中心とした臨時・緊急の手術にも対応しています。手術を担当する麻酔科医師・担当看護師は術前訪問を行い、安心して入室できるよう、疑問点や心配な点やご希望などにお応えしています。また、医療材料の滅菌・回収・供給を行い、院内巡視で適正な定数管理をしています。
	健康管理センター		ご利用いただいた方や事業所の皆さまの健康管理に貢献しています。健診活動を通して受診された方が、自らの健康を意識して生活習慣を組み立てるための支援を行っています。特定保健指導を実践し、その成果を研究発表しています。
1F	外 来		各診療科の他、乳腺外来、甲状腺外来、ストーマ外来、リンパ浮腫ケア外来、禁煙外来、セカンドオピニオン外来など細分化された専門外来を設けています。がん化学療法患者さまにプライマリー制度を導入し、質の高い看護を目指しています。
	特殊診療部 (内視鏡室 放射線部)		内視鏡検査(胃カメラ・大腸カメラ・逆行性膵胆管造影検査・ペグなど)、冠動脈造影検査やペースメーカー植え込み・IVH・MRI・RI・CTの検査などを行っています。臨時・緊急時に迅速に対応し、安心して検査が受けられる看護を実施しています。

■職員数 462名 平成28年1月現在(※地域包括ケア病棟開設の為、病棟変更あり)

- | | | | | |
|--------|-----------|----------|---------|----------|
| ○保健師6名 | ○助産師15名 | ○看護師204名 | ○准看護師2名 | ○看護助手34名 |
| ○医師54名 | ○医療技術職74名 | ○技能職15名 | ○事務職58名 | |

看護部をご紹介します。

《看護部長挨拶》

JCHO札幌北辰病院は、2014年4月1日より独立行政法人地域医療機能推進機構として「札幌社会保険総合病院」から名称が変更になりました。社会保険病院時代の2006年から地域医療支援病院の認定を受け、「地域に根付いた医療・看護の提供」をモットーに、現在も地域の病院・施設等と連携を取り、地域に必要とされる病院であり続ける努力をしています。

その中で私達看護職は、これまで通り患者・ご家族皆様の立場に立ち、質の高い看護を提供することを目指してきました。地域住民の皆様が、入院中はもちろん退院後も安全にかつ安心して生活が出来るように共に考え、支援していきたいと考えております。看護部の理念は「専門職としての自覚と責任のもとに広い視野と思いやりの心を持ち、一人一人の人間性を尊重した看護を提供する」ことです。目の前の患者・ご家族の皆様と向き合い、思いやりの心をもって、患者その人の価値観(人生)を尊重し、専門職業人として根柢を持った看護を提供したい、これが看護部の目指すところです。

そのためには「人」が重要になります。看護を提供するのは一人一人の看護師です。この看護師の育成に力を注いでおります。「新入看護職員研修」をはじめ、それぞれのキャリアに応じた研修プログラムを立案実施しています。もちろんキャリアサポートの一環として認定看護師の育成にも病院全体でサポートしています。看護師個々の成長のために、人事考課制度の導入やキャリアラダーの構築にも取り組み、共に成長を実感する、そんな看護を一緒に実現しませんか？

「貴方らしく・自分らしく」を合言葉に、思いやりと責任ある看護の提供を一緒に実践し、看護する喜びを実感しませんか？

沢山の方の見学・インターンシップの応募をお待ちしています。



看護部長
的場 由紀子

**「貴方らしく・自分らしく」を合い言葉に、
温かなそして責任ある看護の提供を一緒に実践し、
看護する喜びを実感しましょう!**

[理 念]

専門職としての自覚と責任のもとに広い視野と思いやりの心を持ち一人一人の人間性を尊重した看護を提供する。

[方 針]

- 1.病院の院是に基づき、社会の要請に応じた看護を提供する。
- 2.看護職員として、自ら研鑽し、広い視野を持ち豊かな人間性を目指す。



重点目標
〈平成27年度〉

毎年、重点目標を上げ、到達に向けて目標管理を行っています。

- 1.安全で安心な入院生活を送るための看護の提供
- 2.ラダー取得のための支援とその定着
- 3.病院・看護部の業務集約と効率化、健全経営

看護体制

固定チームナーシング、受け持ち制を導入
7:1看護(DPC対応の看護体制)
夜勤は、3人体制を基準とする(一部4人)

《看護実習受入状況(平成27年度)》

- 基礎看護 ○北海道文教大学人間科学部看護学科
- 成人看護 ○北海道文教大学人間科学部看護学科 ○専門学校日本福祉看護・診療放射線学院 ○札幌保険医療大学
- 小児看護 ○札幌医科大学保健医療学部看護学科 ○北海道文教大学人間科学部看護学科
○札幌保険医療大学 ○北翔大学人間福祉学部福祉心理学科
- 母性看護 ○北海道ハイテクノロジー専門学校 ○札幌保険医療大学 ○天使大学

《採用実績校(過去3年)》あいうえお順

- 道内
 - 旭川大学 ○旭川医科大学 ○札幌医科大学 ○札幌市立大学 ○天使大学
 - 名寄市立大学 ○日本赤十字北海道看護大学 ○北海道医療大学 ○北海道教育大学
 - 北海道大学 ○北海道文教大学
 - 旭川市医師会看護専門学校 ○岩見沢市立高等看護学院 ○浦河赤十字看護専門学校
 - 小樽看護専門学校 ○帯広高等看護学院 ○勤医協札幌看護専門学校 ○釧路赤十字看護専門学校
 - 釧路労災看護専門学校 ○国立札幌病院附属看護学校 ○国立函館病院附属看護学校
 - 琴似看護専門学校 ○駒沢看護保育福祉専門学校 ○札幌医療福祉専門学校
 - 市立小樽病院高等看護学院 ○JA北海道厚生連旭川厚生看護専門学校
 - 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院 ○専門学校北海道保健看護大学校 ○滝川市立高等看護学院
 - 伊達赤十字看護専門学校 ○日鋼記念看護学校 ○函館医療保育専門学校 ○函館看護専門学校
 - 函館厚生院看護専門学校 ○深川市立高等看護学院 ○美唄聖華高等学校 ○富良野看護専門学校
 - 北海道医療センター附属札幌看護学校 ○北海道社会事業協会帯広看護専門学校
 - 北海道ハイテクノロジー専門学校 ○北海道立旭川高等看護学院
 - 北海道立衛生学院 ○北海道立江差高等看護学院 ○市立函館病院高等看護学院
- 道外
 - 秋田大学 ○茨城キリスト教大学 ○近畿大学九州短期大学 ○群馬県立県民健康科学大学
 - 目白大学 ○岐阜医療技術短期大学 ○弘前大学医療技術短期大学
 - 厚木看護専門学校 ○茨城県立中央看護専門学校 ○河北医療財団看護専門学校
 - 国立療養所神奈川病院附属看護学校 ○仙台医療センター附属仙台看護助産学校
 - 千葉県立野田看護専門学校 ○福島県立医科大学附属看護学校 ○和歌山労災看護専門学校

教育サポートが充実しています。

当院では、新卒看護職員をサポートするために、平成20年度から卒後臨床研修制度を取り入れ、充実した新人教育を行っています。1年間にわたる定期的な集合研修や、配属部署以外の部署で看護を学ぶローテーション研修を行います。

指導体制は、新人職員個々にプリセプター担当し、職場適応を支援するプリセプター制度を採用し、きめ細やかな指導を心がけています。加えて病院全体が新人職員の精神的支援を目指して、臨床心理士によるカウンセリングも行っています。

又、e-ラーニングを導入しています。いつでも、どこでも、だれもが最新の看護知識を繰り返し学ぶことができます。スマートフォン・タブレット・PCで豊富な研修プログラムを視聴できます。

院内の教育委員会では、2年目以降の院内研修も教育目標に合わせて各種企画が実施され、スタッフ一人一人のキャリアアップを支援する体制を整えています。

教育理念

JCHO札幌北辰病院および看護部の理念に基づき、質の高い看護サービスを提供できる看護職員を養成する。

さらに、看護実践を通して自ら努力し、主体的に自分の能力を開発し、発揮できるように支援する。

教育目標

1. 看護実践能力に基づいた看護過程の展開ができるように、臨床実践・教育に必要な学習の機会を提供する。
2. それぞれの役割に応じた能力や看護実践を通して常に自己成長を目指し、自立して思考し、行動できる能力を育成・開発する。
3. 多くの職種と協力しながら、患者が快適な療養生活が送れるように調整役となり、良きリーダーシップを発揮できるように育成する。



Nurse Message

先輩看護師からのメッセージ

Message
1

私は就職先を決める上で、いくつかの病院見学会に参加しました。正直に言うと、新人教育や福利厚生など、学生だった私にとっては病院個々の特性についてはいまいちピンときませんでした。その当時気になっていたことと言えば、お金のことや休みのこと、人間関係のことなどのリフレッシュに関することがほとんどでした。

懇談会は、4.5人の学生さんに対して1人の先輩看護師がつき、お菓子を食べながらの和やかな雰囲気の中で行われました。気になっていることや不安なことなど気軽に質問できます。ぜひ、気軽に参加していただければと思います。



群馬県立県民健康科学大学看護学部

5階西病棟 本間 萌
(平成24年度入職)

Message
2



札幌医科大学 保健医療学部

3階東病棟 山本 友莉
(平成27年度入職)

私が当院で働きたいと思った理由は、混合病棟でさまざまな疾患・病態を学び、基本的かつ幅広い知識や技術を習得し、成長したいと考えたからです。当病棟では呼吸器内科・糖尿病内科・眼科の3科の患者様が療養生活を送っており、病期も急性期からターミナル期までさまざまです。そのため、必要とする援助も患者様により全く異なります。そのような環境の中で、一人ひとりの状態に応じた看護を日々学ぶことができていると感じています。

病棟の雰囲気も良く、話しやすく頼れる先輩がたくさんいます。そのため、疑問点や不明点も質問しやすく、サポートして頂きながら安心して働くことができます。まだまだ未熟ですが、患者様やご家族の方から感謝の言葉を頂くと嬉しい気持ちになるとともに、もっと頑張らないといけないなと気が引き締まります。これからも、患者様の個別性を尊重した看護を安全に行えるよう、努力していききたいと思います。

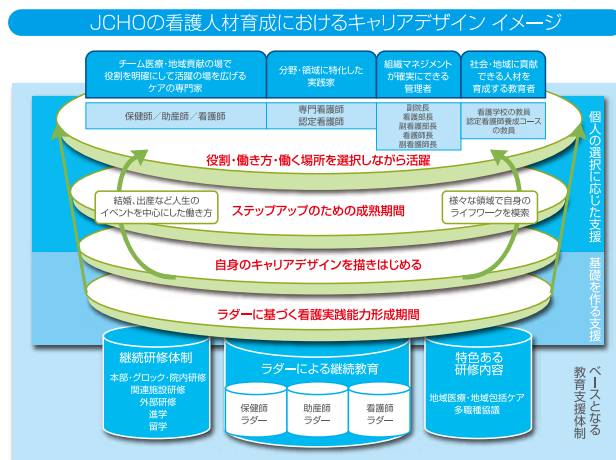
私が当院で働きたいと思った理由は、混合病棟でさまざまな疾患・病態を学び、基本的かつ幅広い知識や技術を習得し、成長したいと考えたからです。当病棟では呼吸器内科・糖尿病内科・眼科の3科の患者様が療養生活を送っており、病期も急性期からターミナル期までさまざまです。そのため、必要とする援助も患者様により全く異なります。そのような環境の中で、一人ひとりの状態に応じた看護を日々学ぶことができていると感じています。

卒後継続教育

ラダーレベルI 目標

卒後1年の看護職クリニカルラダーレベルIを目指す。安全な医療・看護を提供するために看護職に求められる役割を理解し、支援の下でその役割を遂行できる。

新卒看護職員研修教育プログラムに基づいた卒後臨床研修を行う。



スキル	目標	研修など
看護実践能力	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な看護実践(基本的な看護技術、看護過程の展開等)が先輩の指導の下で安全・確実にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○看護基本技術137項目の学習と技術向上を図るために月1回の集合研修 ○ローテーション研修
組織的役割遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ○組織の理念、ミッションを理解し、その一員としての自覚を持つことができる。 ○チームメンバーの役割を理解し、遂行できる。 ○ルーティンの係の役割を遂行できる。 ○挨拶、報告、相談、自己の業務管理等、社会人・組織人としてのルールを身に着けることができる。 ○支援を受けながら、費用対効果を考慮して物品が使用できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○入職時オリエンテーション ○4月・9月・3月に新入職員研修(平成28年度入職した他職合同研修) ○各種委員会による研修受講 医療安全研修・感染管理研修
自己教育研究能力	<ul style="list-style-type: none"> ○自己の教育課題を指導によって発見することができる。 ○必要な知識・技術を主体的に学習することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○看護技術到達目標は、年4回自己評価とプリセプターとで評価し、所属長の承認を得る。 ○臨床心理士によるカウンセリング

ラダーレベルII

日常的に必要とされる看護実践(判断・実施)のほとんどの項目が、専門的知識技術を活用してほぼ単独でできる。基本的なケアプランが作成できる。

ラダーレベルIII

様々な状況に応じた看護実践が的確な指示を仰ぎながら安全・確実にできる。患者・家族の生活上のニーズや問題を把握し、創意工夫してケアプランが作成できる。

ラダーレベルIV

安全性・確実性・効率性の視点を踏まえてチームの看護実践を推進するとともに、指導的役割を担うことができる。

- チームが受け持つ患者・家族の看護のケアプランの作成・実施
- 評価のプロセスが責任を持ってできる。

ラダーレベルV

分析能力の高い、専門性をもったロールモデルとなる看護実践ができる。チームが受け持つ患者・家族へのケアが適切に実施・評価でき、それぞれの職種が専門性を発揮して協働できるようにマネジメントの中心的役割を担うことができる。

※平成28年度は、看護職クリニカルラダーII～VIに適應した院内研修を企画中

平成27年度研修内容 ※平成28年度は企画中

◇新採用者研修

オリエンテーション・医療安全対策・感染管理対策・医療連携

◇卒後1年目研修

- ① 日常生活の看護援助
(体位変換、車椅子・ベッド・ストレッチャー移動、食事・排泄介助、患者誤認防止)
- ② 感染対策(清潔操作、感染性廃棄物の取り扱い・手洗い)
- ③ 注射時の看護(輸血・シリンジポンプの基礎操作)
- ④ 薬剤の基本知識
- ⑤ 患者と自身の安全を守ろう(安全管理のシステムと対策)
- ⑥ 自身の健康管理について
- ⑦ 患者の急変に気付こう(救急蘇生術)
- ⑧ 呼吸を整える援助(酸素療法時のケア、口腔ケア)
- ⑨ チームで働く能力(多重課題への対応)
- ⑩ 看護必要度
- ⑪ ドレーン・チューブ類の観察とケア
- ⑫ 逝去時の看護
- ⑬ 記載基準に基づいた看護記録



e-ラーニングを導入しています!

「いつでも、どこでも、誰もが」
パソコン、タブレット、スマートフォンで受講できます。

- 理論とエビデンスに基づいた最新の看護知識を学べます。
- 看護基本技術を身につけるために、動画で繰り返し学習できます。

研修テーマの一部を抜粋

- ◇1から学べる感染予防とその根拠
- ◇モチベーションアップ!看護の探求
- ◇生活行動回復のための看護技術
- ◇意識レベルの見方評価
- ◇看護師が行うリフレクソロジー

e-ラーニングはこのように活用しています。



研修前に予習



集合研修で受講中



スマホやタブレットで



さあ!実践!!

集合研修とローテーション研修、年間スケジュール

1年間の充実した新人教育で大きな成長が実感できます!



体位変換



日常生活の援助



清潔動作



血糖値測定

年間スケジュール

集合研修(月1回の研修)

4月
April

5月
May

6月
June

7月
July

8月
August

9月
September

配属部署

ローテーション研修2週間

- 看護師と社会人1年生の同時スタート!
- 自分の部署で日勤業務をプリセプターと一緒に実践します。
- 新入職員研修(他職合同)

- 看護の24時間を体験する!
- 休日勤務や準夜勤・深夜勤を先輩と一緒に体験します。

- ローテーション研修2週間
手術・材料部へ1週間と他病棟1週間
- 自分の部署以外で看護経験の幅を広げられます。

- 夜勤のオリエンテーションが始まる!
- 先輩と一緒に夜勤業務を実践します。(4人夜勤体制)



輸液・シリンジポンプ操作



注射時の看護(静脈注射)



安全管理のシステム



グループ発表

集合研修では新人同士の交流も楽しみ。
学びの成果は定期的に評価し、確認し合います。



手術・材料部見学



人工呼吸時の看護



救急蘇生術



呼吸器管理下の看護

10月
October

11月
November

12月
December

1月
January

2月
February

3月
March

配属部署

- 受け持ち患者の看護計画を先輩と一緒に立案します。
- 中間期新入職員研修 (他職合同)

- 日勤のルーティン業務はほぼ一人で実践します。
- 不安は先輩の支援を受けて!

- できること、できないことを看護基本技術に沿って先輩と評価する。
- 1年間で137項目が「指導の下に“できた”を80%」を目指します。

- 1年を振り返り、2年目の成長に向けて目標を考えます。
- 成長した私は、プロフェッショナルな看護師!
- 新入職員研修 まとめ (他職合同)



酸素療法の基礎知識



ドレーン・チューブ類の観察とケア



チームで取り組む能力(多重課題)



血液製剤の取り扱い

4階西病棟

- 循環器科
- 整形外科
- 耳鼻咽喉科

循環器科、整形外科、耳鼻咽喉科からなる56床の混合病棟です。救急患者の対応から日常生活援助まで柔軟に対応する看護師28名、看護助手4名が、全力で取り組んでいます。近年は高齢化も進んでいます。個々の患者様の状態に合わせて安心して入院生活を送れるような援助を目指して日々取り組んでいます。

循環器科

循環器内科では狭心症、心筋梗塞、不整脈、心不全他、急性期から慢性期までの様々な時期にある患者様がいらっしゃいます。個々の状態に合わせた入院生活を送れるような援助をしております。

整形外科

骨折、靭帯損傷、人工膝関節形成術、人工股関節置換術など、周手術期からリハビリ期と病態は様々です。私たちは、患者様が入院前の生活にできるだけ近づけるよう早期離床とリハビリの推進に励んでいます。

耳鼻咽喉科

副鼻腔炎や扁桃腺肥大などの手術目的の患者様の他、眩暈、鼻骨骨折、腫瘍など様々な疾患を有する患者様の看護に対応しています。



モニターチェック
します!!



私に任せて!



術前マーキング
OK!!

4階東病棟

- 消化器内科
- 腎臓内科

消化器内科、腎臓内科の混合病棟です。消化器には胃カメラや大腸カメラなど内視鏡検査や化学療法など内科的治療をされる患者様が、腎臓内科には慢性腎不全の教育目的や透析導入目的などの患者様が多く入院されています。

終末期の患者様にたいしては、病棟内のがん性疼痛認定看護師のサポートをうけ患者様の痛みを取り除き、ケアの充実を図り安楽に日常生活を送れるよう援助しています。



入院時より退院を視野に入れ看護計画を立案し、院内の連携室と地域のケアマネの方とも情報共有し在宅から病院、病院から在宅へ患者様と家族が安心して入退院できるよう取り組んでいます。

新人教育のOJTはもちろんですが、既卒者の教育プログラムを作成し入職後に不安なく業務に取り組めるよう個別な対応も視野にいたした指導体制をとっています。また「笑顔」と「チームワーク」をモットーに患者様一人ひとりに満足して頂ける病棟を目指して努力しています。



手術部・ 材料部

手術部スタッフは、師長・副師長含めて14名。
24時間体制で夜間・休日の手術にも対応しています。

年間1800～2000件の手術件数で、外科、整形外科、泌尿器科、耳鼻科、産婦人科、眼科、皮膚科の手術が行われています。外科、産婦人科では腹腔鏡下手術も行っています。また、手術を受けられる患者様には担当看護師が術前に病室訪問を行ない、疑問点や心配な点を伺っています。

手術当日は、入室前に誤認防止のため、患者様より氏名や手術部位などを言っていただき、日々安全な手術が行われるよう努力しています。

手術室内部



私たちと一緒に働きませんか？



患者様が安全に手術を受けられるよう
器械のチェック、カウントは大切です！

材料部は手術部と同じ部署で、手術室とは密接な関係にあります。
看護師1名、看護助手6名で業務を行っています。

主な業務は、病棟や手術室で使用するリユース機材を特殊な機械で洗浄し、滅菌する仕事です。

また、患者様に使用される注射器やガーゼなどの Disposable 製品の補給も行っています。
院内全体の感染防止にかかわる重要な業務です。

毎日、器材を洗浄・組立・点検・滅菌を行い、
安全な器材の提供を行っています。

特殊診療部

当院の特殊診療部スタッフは 看護師8名・看護助手3名で勤務しています。

結婚・出産を経験したスタッフが多くライフワークバランスを重視した職場です。

検査・治療を受ける患者様のプロセスを考慮して、身体的・精神的・社会的側面から患者を捉え、「安全・安心・安楽・満足」に検査・治療が提供できるように他の医療従事者とともにチームアプローチを用いた援助を目指しています。



たずさわる検査・処置は上下部内視鏡検査や内視鏡的膵胆管造影・内視鏡的止血術や小腸鏡検査など(消化器科や健診)心臓カテーテル検査や経皮的冠動脈形成術やペースメーカー留置など(循環器科)、OP後のドレーン留置やリザーバーポートの作成(外科)、気管支鏡検査やシリコン充填術など(呼吸器科)多岐にわたります。



疾患も癌などの悪性疾患から急性心筋梗塞やイレウスなど急性期疾患の患者様と幅広く関わりますので検査前訪問を行い、患者様個々に合わせた関わりができるよう取り組んでいます。



内視鏡検査・治療は内視鏡技師を中心に学習会など行ない、また造影剤のアナフィラキシーショックなどの緊急時に備えてシミュレーションなども年数回実施しています。



《認定看護師の紹介》

特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護を実践しています。看護現場において、実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献しています。院内のみならず、院外での講演などの活動も行っています。

がん性疼痛看護

患者さまや、ご家族の希望に沿えるようにみんなで症状の緩和に努めています。



がんによる痛みからの解放を第一に考えていますが、痛みだけに目を向けるのではなく、共に悩み、共に乗り越え、共に笑うことができるよう、患者さまやご家族のそばにどんな時でも寄り添い続ける。そんな安心と信頼を大切に看護実践しています。

感染管理

院内の感染対策に努めます。



医療関連感染防止のため、サーベイランスや教育活動などを行っています。患者さまやご家族を感染から守るのはもちろん、職員が元気に働けるよう専門知識や技術を持ち、病院内の環境を整えています。また、近隣施設とカンファレンスを行い、感染症に関する情報を共有するほか、地域住民に向けた活動も行っています。

皮膚・排泄ケア

みんなで褥瘡予防に取り組んでいます。



ストーマ(人工肛門・人工膀胱)、創傷(傷・床ずれなど)、失禁(便・尿がもれる)の方を対象に、予防ケアやトラブルへの対応について専門的な知識と技術を提供しています。また、定期的に褥瘡回診をし、週に2回ストーマ外来を行っています。

認知症看護

患者さまの取り巻く環境を整え、「もてる力」を発揮してもらえよう関わっています。



認知症の方は環境の変化から受ける影響が大きく、入院をすることで認知症の周辺症状が出現したり症状が強くなってしまふことがあります。患者さまやご家族の方が、少しでも安心して安楽な入院生活が送られるよう入院生活の環境を整え、住んでいた地域で再び生活できるよう援助していきたいと思っています。

《看護記録委員会の紹介》

看護部には、看護教育、新人看護職員研修、看護感染、皮膚排泄ケア、看護安全の委員会があります。今回は、下記の委員会をご紹介します。

看護記録委員会

看護記録の質向上をめざし、看護必要度の評価ができるスキルを身につけるよう活動しています。

H27年度活動

1. 看護記録の課題を明確にし、対策を実施し看護記録の質向上を図る
2. 「看護記録記載基準」「看護記録監査基準」について見直しをする
3. 看護必要度研修の実施



医療の実践と診療記録、看護記録に関する問題解決課題達成にむけて日々活動しています。

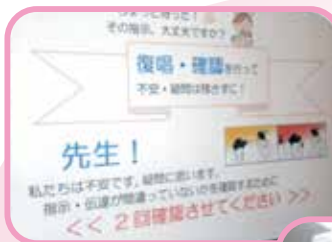
看護安全委員会

各部署の安全対策の実践を評価し、安心安全な看護を提供するための活動を行っています。

平成27年度目標

1. 院内外の医療事故や医療安全に関連した情報を把握し、各部署へ周知する
2. 看護安全委員として、各部署の医療安全活動の中心的役割を担い、インシデントの分析、対策立案、実施、評価ができる。
3. 「チームSTEPPS」の学習会を通してチームで行う医療安全についての知識を得て実践の場に活用していく。

医療安全周知活動



トイレ前

ステーション内!



院内電話前!



活動計画

1. 医療安全部会で報告・検討されたインシデントの報告
2. 毎月各部署のインシデントを発生内容別に集計・分類。
3. 自部署のインシデントをイベントレビュー分析・対策を報告。
4. 「チームSTEPPS」の学習会の開催
「SBAR」「2チャレンジ」「CUS」などの広報活動
病棟ラウ



五十嵐くるみさん

新人看護師の一日

ある1日のスケジュール

専門職としての自覚と責任のもとに
広い視野と思いやりの心を持ち、
一人一人の人間性を尊重した看護を提供してまいります。



指導ナース、プリセプターとの
業務確認今日の目標やチャレンジ
したいことなどを共有します



やっと緊張も解けておなかもすいて
売店の焼き立てパンを
ほおばって、午後のエネルギーに



検査や手術患者さんの受け入れ等、
先輩に確認しながら行います
患者さんの治療方針や病態を
確認できます

● 出勤

8:30 ● 情報の確認



リーダーや電子カルテから
情報を集めます

9:00 ● 業務の確認

9:30 ● 患者さんのもとへ



先輩と共に病室へ訪問
ドキドキしながらケアを行います

12:00 ● 昼食

13:30 ● チームカンファレンス



14:00 ● ケアのラストスパート
の時間

難しいケアの患者さんの詳細を
先輩から学ぶ機会になります

16:00 ● 診療ごとの
カンファレンス



17:30 ● 業務終了!!

緊張した1日が終了。
明日のために活力補給。

わたしのライフワークバランス

先輩ナースから

Voice
1

Mai Odagiri

看護師は、土日祝日や年末年始関係なく働いています。そんな看護師のいいところは、他のところで連休がもらえたり、平日にお休みだったりすることです。平日に空いている大通りや札幌駅で買い物できたり、温泉1泊旅行も土日より割安でいけてしまいます。希望休みも取れるので、好きなアーティストのライブの日の休みも確保できます。

看護師の仕事は大変だと思うこともたくさんありますが、休みの日はリフレッシュしながら仕事を頑張っています。1年で1番楽しみなのは、夏休みです。去年の夏休みは、友達と初の海外でハワイに行ってきました。写真はダイヤモンドヘッドからの写真です。来年はどこにしようかなと思いを膨らませながら、日々仕事をしています。



◆3階西病棟
小田切 麻衣



Voice
3

Yuko Shimizu

3人目が1歳になる頃に子供を院内保育園に預けて職場復帰しました。

上の子どもが小さい時には院内保育園が無かったので、熱を出した時に迎えに行くのが大変でしたが、院内保育園は病院の敷地内にあるのでとても便利です。また朝から熱があり保育園に預けられない時は小児科病棟で病児預かりをしていただけているので、病気になることも安心して働くことができています。

子供が3人いると洗濯物も多く家の中もすぐに散らかってしまったりと家事と仕事を両立するのはとても大変です。しかし「ママお仕事頑張ってください」と言ってくれる子供達に自分が看護師として頑張っている姿を見せていきたいなと思っています。



◆3階西病棟
清水 優子

Voice
2

Saori Sato

私が当院で働きたいと思った理由は、混合病棟でさまざまな疾患・病態を学び、基本的かつ幅広い知識や技術を習得し、成長したいと考えたからです。当病棟では呼吸器内科・糖尿病内科・眼科の3科の患者様が療養生活を送っており、病期も急性期からターミナル期までさまざまです。そのため、必要とする援助も患者様により全く異なります。そのような環境の中で、一人ひとりの状態に応じた看護を日々学ぶことができていると感じています。

病棟の雰囲気も良く、話しやすく頼れる先輩がたくさんいます。そのため、疑問点や不明点も質問しやすく、サポートして頂きながら安心して働くことができています。まだまだ未熟ですが、患者様やご家族の方から感謝の言葉を頂くと嬉しい気持ちになるとともに、もっと頑張らないといけない気が引き締まります。これからも、患者様の個別性を尊重した看護を安全に行えるよう、努力していきたいと思っています。



◆4階西病棟
佐藤 沙織

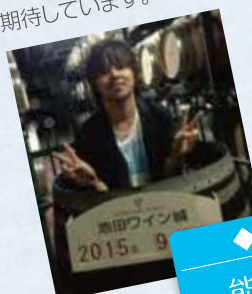
Voice
4

Naoya Noto

私はこの病院に来て、2年が経過し、看護師の業務にあたって多くの診療科が入っている部署で働いており、色々な疾患をみる事が出来ます。様々な疾患を抱えている患者と接することで、患者様の様々な思いを知り、看護に活かすことが出来ます。

当病院は自分が希望した日に、休み希望を取りやすく、プライベートも充実しています。病棟でも、飲み会などを行っており、その時の写真を載せました。

当院は、男性看護師が少なく、日々女性看護師に圧倒されていますが、和気藹々と仕事しています。男性看護師が増えることを期待しています。



◆5階西病棟
能登 正也

1 給与について

給与は、独立行政法人 地域医療機能推進機構職員給与規定により支給されます。

- (基本給) 看護師 大学卒 ● 203,500円
 看護師 短大3卒 ● 194,200円 (専門学校3年過程卒を含みます)
 看護師 短大2卒 ● 185,900円 (専門学校2年過程卒を含みます)
 保健師 大学卒 ● 206,300円
 ※上記基本給に地域手当3%が加算されます。
 ※既卒者につきましては、職歴などに基づいて基本給を決定します。

- (昇給) 毎年1回、1月に勤務成績に応じて昇給します。

- (諸手当) (条件に応じて、下記の手当などが支給となります)
 夜間看護等手当、夜勤手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、
 寒冷地手当、賞与(夏・冬2回、当院規定による)
 年度末賞与(医業収支が良好な病院に支給)、時間外勤務手当 等

2 勤務時間

- (1) 4週160時間勤務(4週8休 体制) 週40時間勤務
- (2) 3交替制・2交替制(希望により)

3 休日

週休2日制、他に国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)の休日があります。
※国民の祝日、年末年始に勤務した場合は、振替休日または休日給を支給します。

4 休暇など

- (1) 年次休暇 (年20日、繰り越し日数最高20日)
- (2) 病気休暇
- (3) 特別休暇 夏季休暇3日、結婚休暇、出産休暇、配偶者の出産休暇、介護休暇、
 その他(子の看護休暇、忌引、災害被災時 等)
- (4) 育児休暇 子が3歳に達する日まで取得可能です。
- (5) その他 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員等の早出遅出勤務、
 深夜勤務制限等の措置があります。

5 福利厚生

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、退職金(勤続1年以上に支給します)

6 その他

- 常勤職員として採用後、本人のキャリアアップ、人材育成および家庭環境などに配慮し、
 地域医療機能推進機構内の各病院へ転勤の希望も可能です。
- 職員駐車場 月額 3,000円(使用許可基準があります)
- レストラン・売店

1 採用職種

保健師・助産師・看護師

2 採用者数

20名から30名を予定しています。既卒の方も大いに歓迎です。

3 採用試験日程・応募期間

	採用試験日程	応募期間
第1回	平成28年5月28日(土)	5月 2日(月)～ 5月 20日(金) 必着
第2回	平成28年6月18日(土)	5月30日(月)～ 6月 10日(金) 必着
第3回	平成28年7月 9日(土)	6月27日(月)～ 7月 1日(金) 必着
第4回	平成28年8月 6日(土)	7月19日(火)～ 7月 29日(金) 必着

※日程については、変更になる場合があります。尚、9月以降の日程はホームページでご確認ください。

4 応募書類

- (1) 履歴書(当院指定 ※ホームページからダウンロード可能)
- (2) 学歴に関する証明書
 - ・在学者 卒業見込証明書、成績証明書
 - ・既卒者 卒業証書写または卒業証明書原本、成績証明書
- (3) 免許証写し(応募職種に限らず、看護関連は全て提出)
- (4) 健康状態問診票(当院指定 ※ホームページからダウンロード可能)

5 採用試験科目

- (1) 小論文
- (2) 面接

6 応募先・問い合わせ先

〒004-8618 札幌市厚別区厚別中央2条6丁目2番1号
 JCHO 札幌北辰病院 看護部
 病院代表電話 **011-893-3000**
 看護部 E-mail:kangobu@hokushin.jcho.go.jp

長く働き、学び続けられるサポート体制があります。

●職員宿舎「ポールスター」

病院敷地内、3階建、全室ワンルーム(1DK21.45㎡ 23戸)
月額 5,400円、自治会費 2,000円 バス、トイレ付
〈備え付け〉
(ガスストーブ、ベッド、照明器具、小型冷蔵庫、
1口コンロ、クローゼット)
オートロック式
入居者の駐車場はありません。



職員宿舎「ポールスター」

●院内保育所「さくらんぼ保育園」

基本保育時間 7:30～19:30
(21:30まで延長保育有り)
対象年齢 0歳～就学前まで



「さくらんぼ保育園」

さくらんぼ狩り(病院敷地内)

●職員のお子さんの一時保育

職員のお子さんが風邪などによる病気になった場合、3階西ナーステーション内のプレイルームでお預かりしています。3階西ナーステーションの保育士が対応します。



職員のお子さんの一時保育

●JCHO企画の院外研修

JCHO学会及びJCHO本部で開催する研修。院外研修では、研修費の一部サポートが受けられます。

●図書室

多くの専門書、医療雑誌を取り揃えています。
24時間利用可能です。文献検索システムがあり、インターネット閲覧ができます。

奨学金制度について

奨学金制度について

JCHO札幌北辰病院では、将来、当院の看護職員として勤務を希望される看護学生さんに、奨学金を貸与することにより就学の支援を行っています。
奨学金の貸与額は月額5万円です。申込み手続き、貸与期間、返還免除要件につきましては、下記へお問い合わせください。

お申込み・お問い合わせ先

● 問い合わせ先(看護部) 病院代表電話 011-893-3000
《看護部》 E-mail: kangobu@hokushin.jcho.go.jp

《JR線利用の場合》

■ 札幌駅から / 快速: 約 9分 ▶ JR新札幌駅より 徒歩7分
■ 新千歳空港駅から / 快速: 約27分 ▶

《地下鉄利用の場合》

■ 地下鉄東西線 大通駅から / 約19分 ▶ 地下鉄東西線新さっぽろ駅 9番出口より徒歩3分



「病院見学会」「インターンシップ」について

多くの皆さまの参加をお待ちしております。

当院の雰囲気や実際の仕事を肌で感じていただき、今後の進路を選択する際の参考にさせていただきたいと考えております。

病院見学及びインターンシップ ※病院見学とインターンシップを一日で行います。

1.当院の概要との看護部紹介	看護部の取り組み、目指している看護などについて
2.新人教育について	看護職員卒後臨床研修(ローテーション研修)の説明
3.先輩看護師との懇談	1～3年目看護師への質問コーナー
4.給与と待遇について	給与や諸手当、福利厚生などの説明
5.院内などの見学	院内見学の他、希望される方に宿舎と院内保育所を案内
6.インターンシップ	できる限りご希望に沿った部署で、先輩看護師と看護実践します。

日程

平成28年3月15日(火)・16(水)・22(火)・29(火)

その後の日程につきましてはホームページでご確認ください。

※各回とも9時00分～16時00分位までの予定です。

※学年に問わず受付いたします。

病院見学会

日時については、ホームページでご確認ください。

(土曜日を中心にしています)

上記以外でも、随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

お申込み・お問い合わせ先

病院見学・インターンシップについては、希望日、人数、代表者名と連絡先、学校名、希望する内容をお知らせください。詳細については、後日ご連絡いたします。

●問い合わせ先(看護部)

病院代表電話 011-893-3000

《看護部》 E-mail:kangobu@hokushin.jcho.go.jp



独立行政法人 地域医療機能推進機構

JCHO 札幌北辰病院

〒004-8618 札幌市厚別区厚別中央2条6丁目2番1号

TEL. 011-893-3000 / FAX. 011-893-4001

<http://hokushin.jcho.go.jp>